

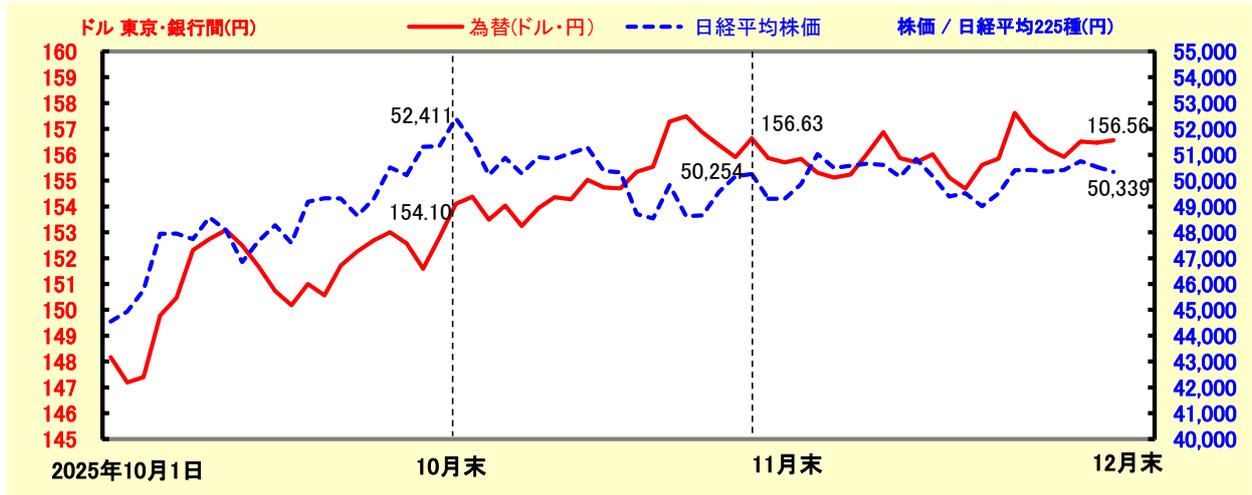
みらいしんきん Report

景気動向調査のまとめ

調査期間 2025年10月～12月

大分みらい信用金庫では、3ヶ月毎に「中小企業景気動向調査」を実施しています。

株価と為替の動き



調査内容

2025年10～12月期の業況/2026年1～3月期の業況予想

今回の調査実施時期

2025年12月上旬

調査先数

大分市・別府市・中津市・宇佐市・豊後高田市・由布市・日出町・福岡県築上郡(事業所203先)

調査先業種内訳

製造業	28先	小売業	58先
卸売業	23先	サービス業	58先
建設業	20先	不動産業	16先

調査方法

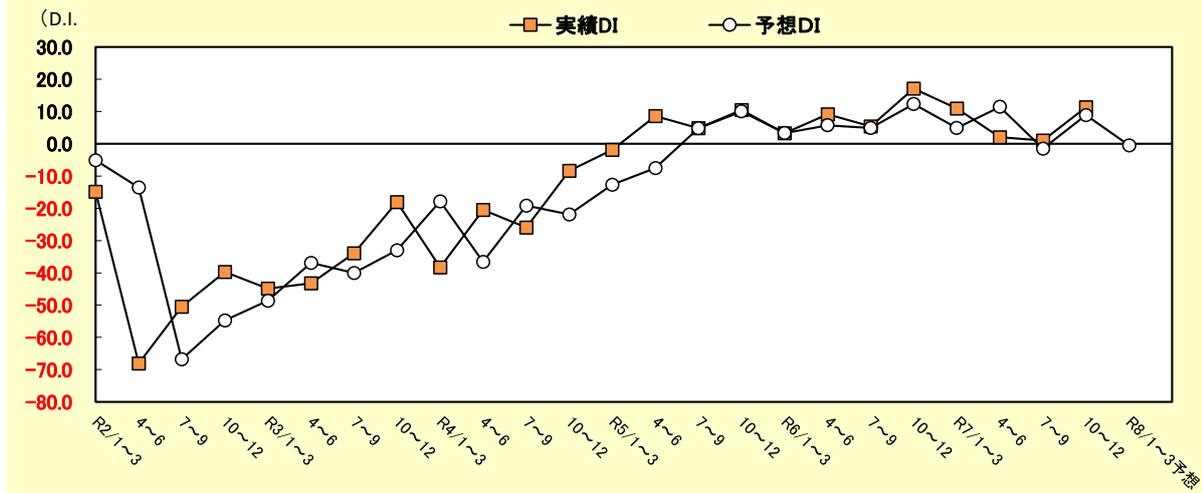
面接・聞き取りによる感触調査

分析方法

各質問項目で、「増加」(上昇)したとする事業所の全体に占める割合と、「減少」(下降)したとする事業所の割合との差(判断DI)で分析しています。

県内経済概況

業況判断・実績DI/予想DI値推移



業種別天気図

表の見方



	10~12月期実績				1~3月期予想			
	総合	別府	大分	県北	総合	別府	大分	県北
総合	11.3	16.1	6.3	10.5	▲0.5	2.3	▲3.8	0.0
製造業	14.2	23.0	0.0	10.0	3.5	7.6	0.0	0.0
小売業	0.0	▲3.8	▲4.1	25.0	▲17.2	▲23.0	▲16.6	0.0
卸売業	16.6	25.0	0.0	33.3	4.3	12.5	▲11.1	16.6
サービス業	24.1	28.5	19.2	25.0	10.3	10.7	7.6	25.0
建設業	15.0	60.0	12.5	▲14.2	25.0	80.0	12.5	0.0
不動産業	▲12.5	▲14.2	0.0	▲33.3	▲25.0	▲14.2	▲16.6	▲66.6

10月~12月の県内経済概況

2025年10月~12月の調査地域全域における企業の景況感を示す総合業況DIは11.3となり、前期比10.3ポイント上昇となっています。

業種別の状況を見ると、製造業は14.2となり、前期比3.5ポイント上昇、小売業は0.0となり、前期比17.2ポイント上昇、卸売業は16.6となり、前期比16.6ポイント上昇、サービス業は24.1となり、前期比14.0ポイント上昇、建設業は15.0となり、前期比10.0ポイント下降、不動産業は▲12.5となり、前期と同水準となっています。

地域別では、別府地区が16.1となり、前期比21.8ポイント上昇、大分地区が6.3となり、前期比3.8ポイント上昇、県北地区が10.5となり、前期比2.6ポイント下降となっています。

業種別景況

製造業

● 当期(10月～12月)の景況

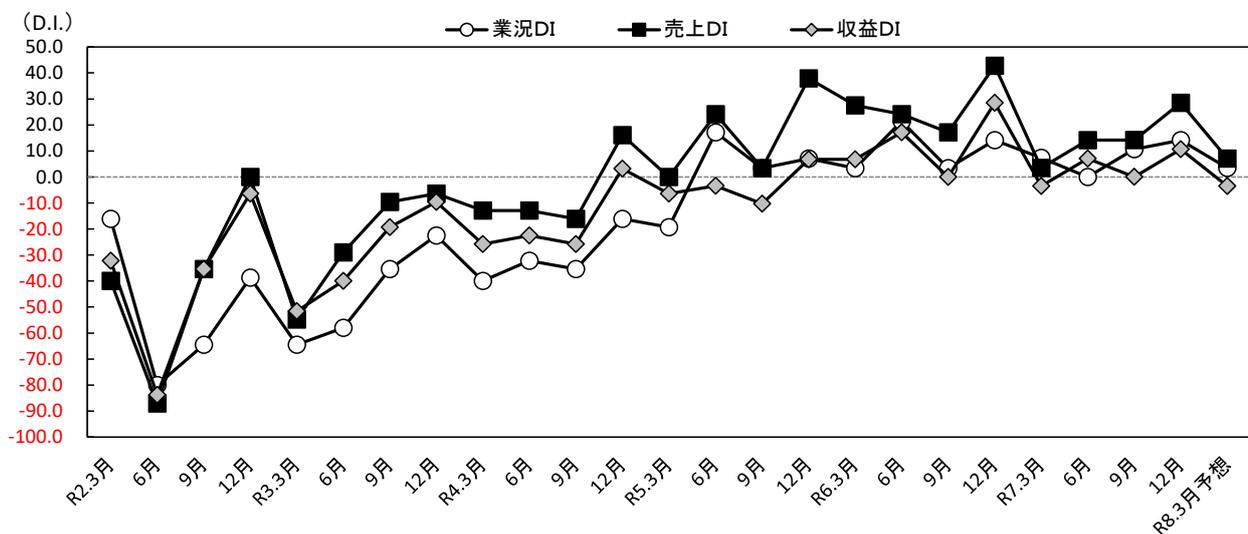
全域における業況DIは14.2となり、前期比3.5ポイント上昇、前年同期と同水準となっています。売上DIは28.5となり、前期比14.3ポイント上昇、前年同期比14.3ポイント下降となっています。収益DIは10.7となり、前期比10.7ポイント上昇、前年同期比17.8ポイント下降となっています

地域別の業況DIでは、別府地区が23.0となり、前期比15.4ポイント上昇、前年同期比7.7ポイント下降、大分地区が0.0となり、前期比20.0ポイント上昇、前年同期比20.0ポイント下降、県北地区が10.0となり、前期比20.0ポイント下降、前年同期比20.0ポイント上昇となっています。

● 来期(1月～3月)の見通し

全域における業況予想DIは3.5となり、今期比10.7ポイント下降となっています。売上予想DIは7.1となり、今期比21.4ポイント下降となっています。収益予想DIは▲3.5となり、今期比14.2ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が7.6、大分地区が0.0、県北地区が0.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

原材料高	23.6%
人件費の増加	12.7%
売上停滞・減少	10.9%
人手不足	9.0%
同業者間の競争激化	9.0%

最重要経営施策

販路拡大	28.3%
経費節減	26.4%
人材確保	11.3%
新製品・技術開発	7.5%
機械化推進	7.5%

経営者のみなさまの主なコメント

・各種資材の高騰により販売単価の見直しが必要。

小 売 業

● 当期(10月～12月)の景況

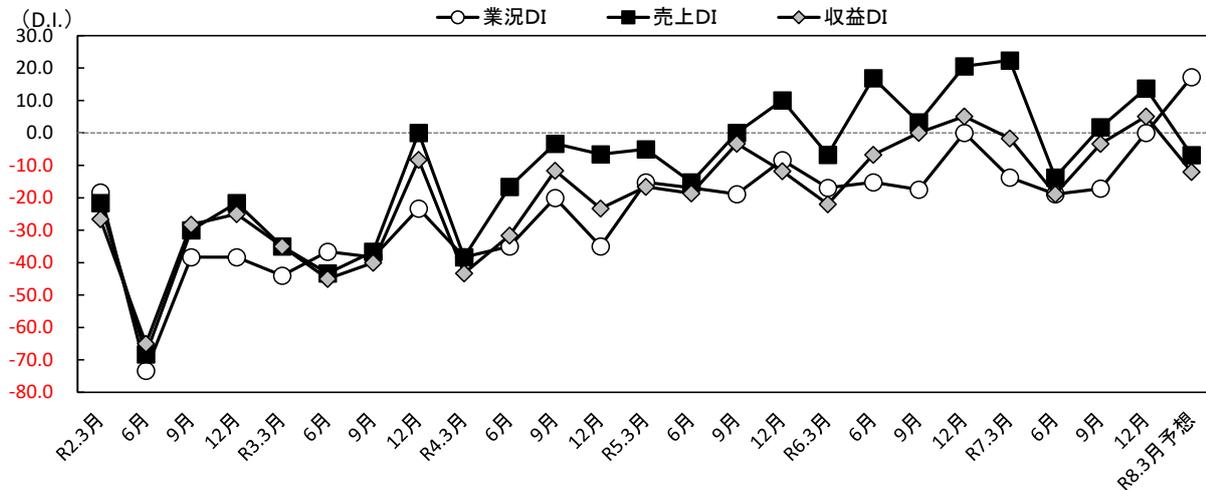
全域における業況DIは0.0となり、前期比17.2ポイント上昇、前年同期と同水準となっています。売上DIは13.7となり、前期比12.0ポイント上昇、前年同期比6.9ポイント下降となっています。収益DIは5.1となり、前期比8.5ポイント上昇、前年同期と同水準となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が▲3.8となり、前期比23.1ポイント上昇、前年同期と同水準、大分地区が▲4.1となり、前期比12.5ポイント上昇、前年同期比4.1ポイント下降、県北地区が25.0となり、前期比12.5ポイント上昇、前年同期比12.5ポイント上昇となっています。

● 来期(1月～3月)の見通し

全域における業況予想DIは▲17.2となり、今期比17.2ポイント下降となっています。売上予想DIは▲6.8となり、今期比20.5ポイント下降となっています。収益予想DIは▲12.0となり、今期比17.1ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲23.0、大分地区が▲16.6、県北地区が0.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	15.5%
仕入先からの値上要請	12.2%
人件費増	12.2%
利幅縮小	10.6%
同業者間の競争激化	9.0%

最重要経営施策

経費節減	46.9%
宣伝・広告強化	34.6%
品揃え改善	28.5%
売筋商品取扱	22.4%
人材確保	18.3%

経営者のみなさまの主なコメント

- ・多少の売上高の増加はあるものの、仕入高や経費が増加傾向にあるため、利益につながらない。
- ・業況は安定して推移中、特段変化はない。
- ・大分市中心部に事務所兼店舗を構えているが、商圈人口の減少により売上が伸び悩んでいる。
- ・利用者が減少傾向にあり、受注数が減少している。
- ・売上、収益ともに前年同期と比べ大きな変化はない。人件費が増加しており、経費を抑えつつ売上を増加させる必要がある。
- ・前年同期と比べ、売上、収益とも増加している。現在仕入先からの値上げや保証金の積み増しを求められている。経営状況をしっかり確認し対策していく。
- ・商品の需要が減少中。販路拡大を考えている。
- ・同業大手の方が安価で商品を販売している。今後、当先の強みを見つける必要がある。
- ・親子3代で経営。業況は上向きであり、人材も確保できている。
- ・経営者が高齢になってきているため、親族内で承継を考えている。
- ・地域住民の減少により来店客も限られている。代表者も高齢のため、今後事業継承が必要と考えている。

卸 売 業

● 当期(10月～12月)の景況

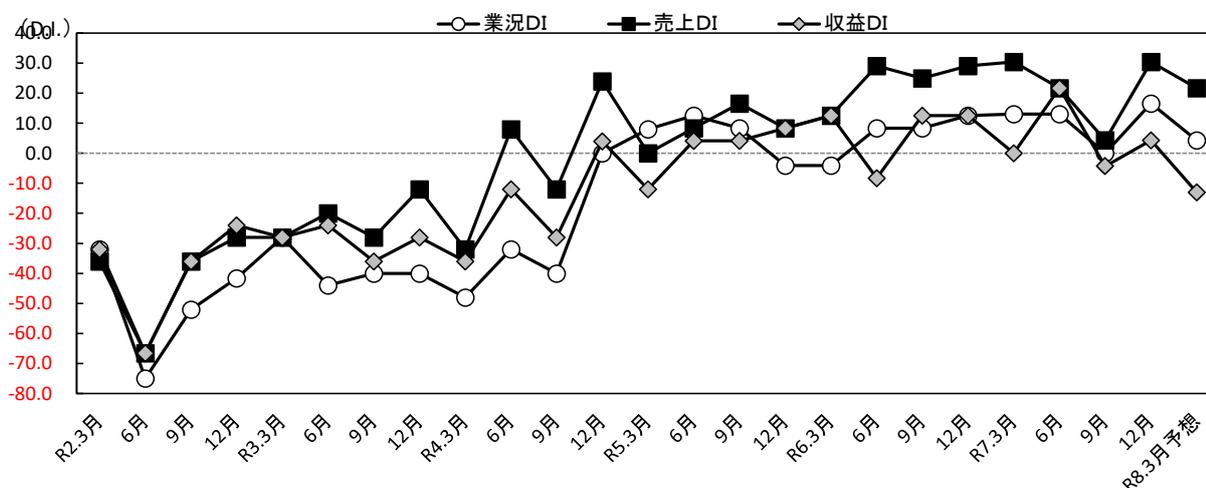
全域における業況DIは16.6となり、前期比16.6ポイント上昇、前年同期比4.1ポイント上昇となっています。売上DIは30.4となり、前期比26.1ポイント上昇、前年同期比1.3ポイント上昇となっています。収益DIは4.3となり、前期比8.6ポイント上昇、前年同期比8.2ポイント下降となっています

地域別の業況DIでは、別府地区が25.0となり、前期比12.5ポイント上昇、前年同期比25.0ポイント上昇、大分地区が0.0となり、前期と同水準、前年同期比22.2ポイント下降、県北地区が33.3となり、前期比49.9ポイント上昇、前年同期比16.7ポイント上昇となっています。

● 来期(1月～3月)の見通し

全域における業況予想DIは4.3となり、今期比12.3ポイント下降となっています。売上予想DIは21.7となり、今期比8.7ポイント下降となっています。収益予想DIは▲13.0となり、今期比17.3ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が12.5、大分地区が▲11.1、県北地区が16.6となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

仕入先からの値上要請	12.7%
同業者間の競争激化	12.7%
利幅縮小	10.9%
人件費増	9.0%
売上停滞・減少	9.0%

最重要経営施策

経費節減	26.5%
販路拡大	22.4%
情報力強化	18.3%
人材確保	12.2%
流通経路見直し	6.1%

経営者のみなさまの主なコメント

- ・観光地のインバウンド客数は、今のところ昨年と同水準である。米国のトランプ政権や日本の政治の影響が今後出てくるのではないかと考えている。
- ・12月より人材が増え、人手不足が解消した。

サービス業

● 当期(10月～12月)の景況

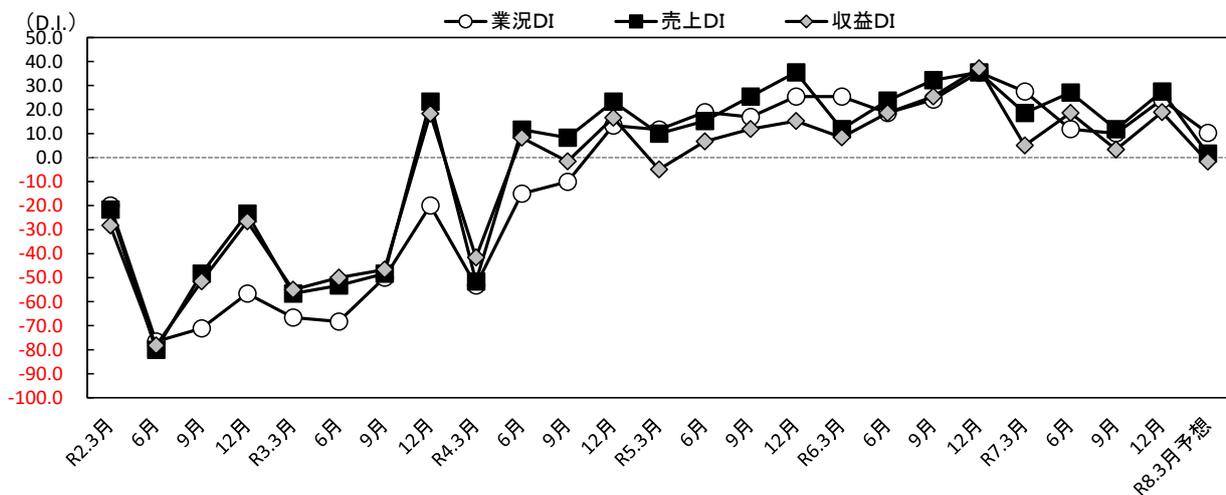
全域における業況DIは24.1となり、前期比14.0ポイント上昇、前年同期比11.4ポイント下降となっています。売上DIは27.5となり、前期比15.7ポイント上昇、前年同期比8.0ポイント下降となっています。収益DIは18.9となり、前期比15.6ポイント上昇、前年同期比8.2ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が28.5となり、前期比32.0ポイント上昇、前年同期比21.5ポイント下降、大分地区が19.2となり、前期比3.0ポイント下降、前年同期比3.0ポイント下降、県北地区が25.0となり、前期と同水準、前年同期と同水準となっています。

● 来期(1月～3月)の見通し

全域における業況予想DIは10.3となり、今期比13.8ポイント下降となっています。売上予想DIは1.7となり、今期比25.8ポイント下降となっています。収益予想DIは▲1.7となり、今期比20.6ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が10.7、大分地区が7.6、県北地区が25.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

材料価格の上昇	18.5%
人手不足	15.3%
人件費増加	12.0%
利幅縮小	10.4%
同業者間の競争激化	10.4%

最重要経営施策

販路拡大	19.4%
経費節減	18.6%
人材確保	16.9%
宣伝・広告強化	13.5%
店舗・設備改装	6.7%

経営者のみなさまの主なコメント

- ・観光施設を経営。昨年に引き続き業況は好調である。
- ・自社の強みを生かせず集客に苦戦。宣伝方法を変更し強みをアピールすることで集客につなげたいと考えている。
- ・温泉地でホテルと温泉施設を経営。今期の業況は好調である。
- ・インバウンド客を中心に集客ができています。しかし、人手の確保が今後の課題である。
- ・年末にかけて仕事が増加傾向。最低賃金上昇の影響で当社も給与引上げを実施する予定である。利益の確保が大変になる。
- ・電気通信事業、人材事業、IT推進事業を行っており好調である。
- ・大分市内中心部で複数の店舗を経営。物価高の中でも価格転嫁により利益は確保できている。業況はとても好調である。
- ・ホテルのロビーに店舗兼朝食場所を構えている。インバウンドの影響で売上が伸びている。
- ・施設の老朽化が進んでおり、数年以内には設備投資が必要になる見込み。
- ・事業承継で土地を探している。

建設業

● 当期(10月～12月)の景況

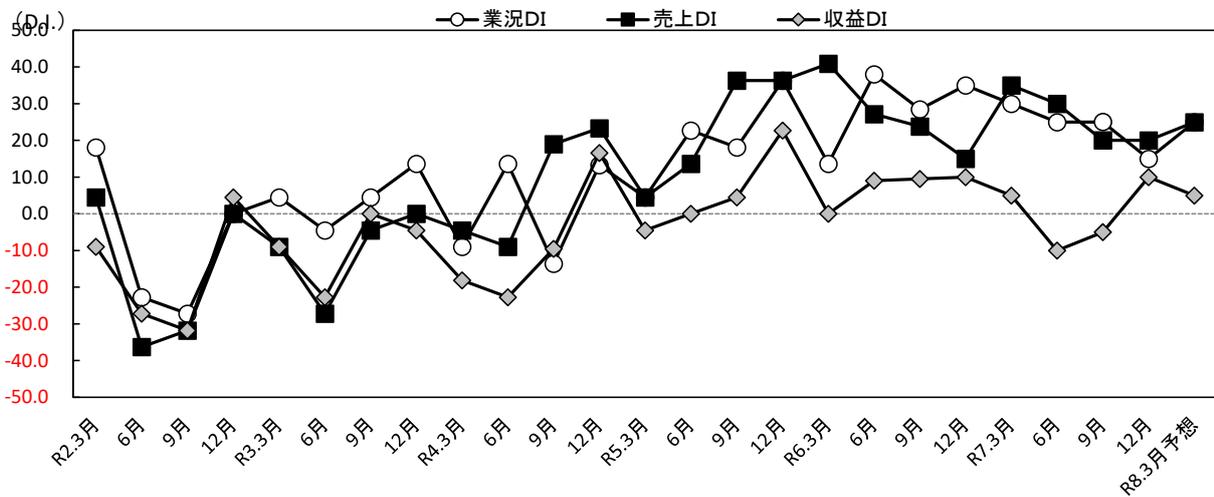
全域における業況DIは15.0となり、前期比10.0ポイント下降、前年同期比20.0ポイント下降となっています。売上DIは20.0となり、前期と同水準、前年同期比5.0ポイント上昇となっています。収益DIは10.0となり、前期比15.0ポイント上昇、前年同期と同水準となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が60.0となり、前期比20.0ポイント上昇、前年同期と同水準、大分地区が12.5となり、前期と同水準、前年同期比12.5ポイント下降、県北地区が▲14.2となり、前期比42.7ポイント下降、前年同期比42.7ポイント下降となっています。

● 来期(1月～3月)の見通し

全域における業況予想DIは25.0となり、今期比10.0ポイント上昇となっています。売上予想DIは25.0となり、今期比5.0ポイント上昇となっています。収益予想DIは5.0となり、今期比5.0ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が80.0、大分地区が12.5、県北地区が0.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

材料価格の上昇	25.5%
人件費増加	16.2%
人手不足	13.9%
利幅縮小	11.6%
同業者間の競争激化	9.3%

最重要経営施策

経費節減	29.2%
情報力強化	17.0%
販路拡大	14.6%
人材確保	12.1%
技術力向上	7.3%

経営者のみなさまの主なコメント

・材料価格の高騰が今後の懸念点である。

不動産業

● 当期(10月～12月)の景況

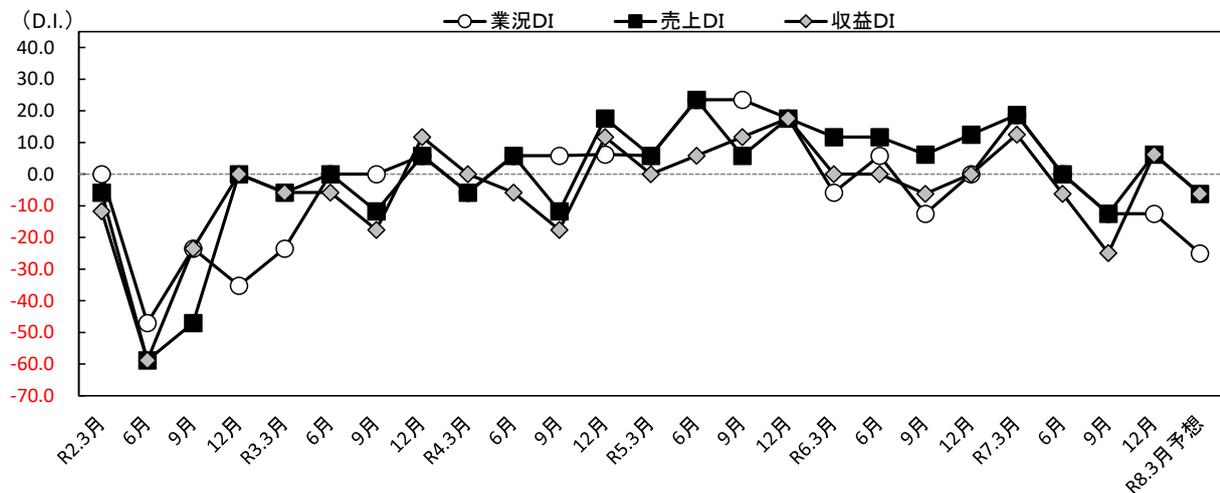
全域における業況DIは▲12.5となり、前期と同水準、前年同期比12.5ポイント下降となっています。売上DIは6.2となり、前期比18.7ポイント上昇、前年同期比6.3ポイント下降となっています。収益DIは6.2となり、前期比18.7ポイント上昇、前年同期比6.2ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が▲14.2となり、前期と同水準、前年同期比14.2ポイント下降、大分地区が0.0となり、前期と同水準、前年同期と同水準、県北地区が▲33.3となり、前期と同水準、前年同期比33.3ポイント下降となっています。

● 来期(1月～3月)の見通し

全域における業況予想DIは▲25.0となり、今期比12.5ポイント下降となっています。売上予想DIは▲6.2となり、今期比12.4ポイント下降となっています。収益予想DIは▲6.2となり、今期比12.4ポイント下降となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲14.2、大分地区が▲16.6、県北地区が▲66.6となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

同業者間の競争激化	20.5%
商品物件不足	17.6%
商品物件高騰	14.7%
利幅縮小	11.7%
売上停滞・減少	11.7%

最重要経営施策

情報力強化	27.7%
販路拡大	19.4%
経費節減	13.8%
提携先探す	11.1%
宣伝・広告強化	8.3%

経営者のみなさまの主なコメント

- ・昨年同期と比べ売上、収益ともやや増加している。人手不足ということはないが、人件費が増加している。経費を削減しつつ上手く資金繰りをしていきたい。
- ・業況は特に変化はない。
- ・業況は安定している。
- ・今年になり収益物件を購入したため、売上は増加傾向である。今後も良い物件があれば購入したい。

D I 数 値

全域合計

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	10月～12月実績	11.3	14.2	0.0	16.6	24.1	15.0	△ 12.5
	1月～3月予想	△ 0.5	3.5	△ 17.2	4.3	10.3	25.0	△ 25.0
売 上	10月～12月実績	21.7	28.5	13.7	30.4	27.5	20.0	6.2
	1月～3月予想	3.9	7.1	△ 6.8	21.7	1.7	25.0	△ 6.2
受注残	10月～12月実績	18.8	21.4	***	***	***	15.0	***
	1月～3月予想	8.3	7.1	***	***	***	10.0	***
施工高	10月～12月実績	30.0	***	***	***	***	30.0	***
	1月～3月予想	25.0	***	***	***	***	25.0	***
収 益	10月～12月実績	10.3	10.7	5.1	4.3	18.9	10.0	6.2
	1月～3月予想	△ 5.9	△ 3.5	△ 12.0	△ 13.0	△ 1.7	5.0	△ 6.2
販売価格	10月～12月実績	30.0	21.4	39.6	43.4	20.6	35.0	18.7
	1月～3月予想	20.7	17.8	29.3	30.4	6.9	15.0	25.0
仕入価格	10月～12月実績	50.2	25.0	53.4	52.1	51.7	70.0	50.0
	1月～3月予想	34.0	25.0	31.0	34.7	34.4	50.0	37.5
在庫	10月～12月実績	3.4	3.5	3.4	0.0	***	0.0	12.5
	1月～3月予想	2.1	0.0	0.0	4.3	***	0.0	12.5
資金繰り	10月～12月実績	1.0	14.2	△ 1.7	8.6	1.7	0.0	△ 25.0
	1月～3月予想	△ 2.5	7.1	△ 8.6	13.0	△ 3.4	5.0	△ 25.0
残業時間	10月～12月実績	6.4	7.1	1.7	4.3	10.3	10.0	6.2
	1月～3月予想	3.0	3.5	0.0	△ 4.3	6.8	5.0	6.2
人手状況	10月～12月実績	△ 16.3	△ 25.9	△ 10.3	0.0	△ 22.4	△ 20.0	△ 18.7
	1月～3月予想	△ 17.3	△ 25.9	△ 10.3	△ 8.6	△ 25.8	△ 10.0	△ 18.7

別府地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	10月～12月実績	16.1	23.0	△ 3.8	25.0	28.5	60.0	△ 14.2
	1月～3月予想	2.3	7.6	△ 23.0	12.5	10.7	80.0	△ 14.2
売 上	10月～12月実績	27.6	38.4	15.3	25.0	46.4	0.0	0.0
	1月～3月予想	△ 6.9	0.0	△ 7.6	0.0	△ 17.8	60.0	△ 28.5
受注残	10月～12月実績	33.3	38.4	***	***	***	20.0	***
	1月～3月予想	16.7	0.0	***	***	***	60.0	***
施工高	10月～12月実績	40.0	***	***	***	***	40.0	***
	1月～3月予想	40.0	***	***	***	***	40.0	***
収 益	10月～12月実績	20.7	23.0	7.6	25.0	39.2	0.0	0.0
	1月～3月予想	△ 12.6	△ 7.6	△ 23.0	0.0	△ 10.7	20.0	△ 28.5
販売価格	10月～12月実績	23.0	15.3	26.9	25.0	17.8	40.0	28.5
	1月～3月予想	16.1	15.3	23.0	12.5	7.1	40.0	14.2
仕入価格	10月～12月実績	42.5	30.7	46.1	12.5	57.1	40.0	28.5
	1月～3月予想	26.4	38.4	26.9	12.5	25.0	40.0	14.2
在庫	10月～12月実績	6.8	7.6	3.8	0.0	***	0.0	28.5
	1月～3月予想	3.4	0.0	△ 3.8	12.5	***	0.0	28.5
資金繰り	10月～12月実績	0.0	7.6	△ 7.6	37.5	△ 3.5	0.0	△ 14.2
	1月～3月予想	△ 8.0	△ 7.6	△ 15.3	50.0	△ 14.2	20.0	△ 42.8
残業時間	10月～12月実績	10.3	0.0	3.8	12.5	21.4	0.0	14.2
	1月～3月予想	4.6	0.0	0.0	12.5	10.7	0.0	0.0
人手状況	10月～12月実績	△ 20.9	△ 25.0	△ 15.3	0.0	△ 32.1	0.0	△ 28.5
	1月～3月予想	△ 22.1	△ 16.6	△ 19.2	0.0	△ 35.7	0.0	△ 28.5

大分地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	10月～12月実績	6.3	0.0	△ 4.1	0.0	19.2	12.5	0.0
	1月～3月予想	△ 3.8	0.0	△ 16.6	△ 11.1	7.6	12.5	△ 16.6
売上	10月～12月実績	17.9	40.0	8.3	33.3	11.5	25.0	33.3
	1月～3月予想	10.3	20.0	△ 4.1	33.3	19.2	△ 12.5	16.6
受注残	10月～12月実績	15.4	20.0	***	***	***	12.5	***
	1月～3月予想	0.0	20.0	***	***	***	△ 12.5	***
施工高	10月～12月実績	37.5	***	***	***	***	37.5	***
	1月～3月予想	25.0	***	***	***	***	25.0	***
収益	10月～12月実績	△ 5.1	△ 20.0	△ 8.3	△ 33.3	0.0	0.0	33.3
	1月～3月予想	△ 2.6	△ 20.0	0.0	△ 33.3	3.8	12.5	0.0
販売価格	10月～12月実績	37.2	20.0	50.0	33.3	26.9	50.0	33.3
	1月～3月予想	26.9	20.0	45.8	33.3	11.5	12.5	33.3
仕入価格	10月～12月実績	59.0	20.0	62.5	66.6	50.0	75.0	83.3
	1月～3月予想	50.0	20.0	41.6	66.6	46.1	62.5	83.3
在庫	10月～12月実績	△ 3.8	0.0	0.0	△ 11.1	***	0.0	△ 16.6
	1月～3月予想	△ 1.9	0.0	4.1	△ 11.1	***	0.0	△ 16.6
資金繰り	10月～12月実績	△ 1.3	20.0	△ 4.1	△ 22.2	7.6	0.0	△ 16.6
	1月～3月予想	△ 1.3	20.0	△ 4.1	△ 22.2	7.6	0.0	△ 16.6
残業時間	10月～12月実績	3.8	20.0	0.0	11.1	0.0	12.5	0.0
	1月～3月予想	2.8	20.0	0.0	△ 11.1	3.8	12.5	16.6
人手状況	10月～12月実績	△ 10.3	△ 20.0	△ 12.5	0.0	△ 11.5	△ 12.5	0.0
	1月～3月予想	△ 14.1	△ 20.0	△ 12.5	△ 22.2	△ 15.3	△ 12.5	0.0

県北地区

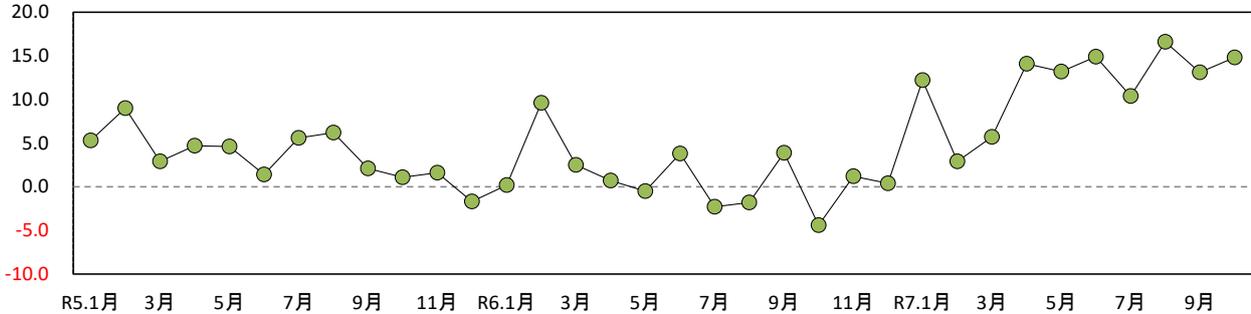
		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業況	10月～12月実績	10.5	10.0	25.0	33.3	25.0	△ 14.2	△ 33.3
	1月～3月予想	0.0	0.0	0.0	16.6	25.0	0.0	△ 66.6
売上	10月～12月実績	15.8	10.0	25.0	33.3	0.0	28.5	△ 33.3
	1月～3月予想	15.8	10.0	△ 12.5	33.3	25.0	42.8	0.0
受注残	10月～12月実績	5.9	0.0	***	***	***	14.2	***
	1月～3月予想	5.9	10.0	***	***	***	0.0	***
施工高	10月～12月実績	14.3	***	***	***	***	14.2	***
	1月～3月予想	14.3	***	***	***	***	14.2	***
収益	10月～12月実績	18.4	10.0	37.5	33.3	0.0	28.5	△ 33.3
	1月～3月予想	2.6	10.0	△ 12.5	0.0	25.0	△ 14.2	33.3
販売価格	10月～12月実績	31.6	30.0	50.0	83.3	0.0	14.2	△ 33.3
	1月～3月予想	15.8	20.0	0.0	50.0	0.0	0.0	33.3
仕入価格	10月～12月実績	50.0	20.0	50.0	83.3	25.0	85.7	33.3
	1月～3月予想	18.4	10.0	12.5	16.6	25.0	42.8	0.0
在庫	10月～12月実績	8.8	0.0	12.5	16.6	***	0.0	33.3
	1月～3月予想	5.9	0.0	0.0	16.6	***	0.0	33.3
資金繰り	10月～12月実績	7.9	20.0	25.0	16.6	0.0	0.0	△ 66.6
	1月～3月予想	7.9	20.0	0.0	16.6	0.0	0.0	0.0
残業時間	10月～12月実績	2.6	10.0	0.0	△ 16.6	0.0	14.2	0.0
	1月～3月予想	△ 2.6	0.0	0.0	△ 16.6	0.0	0.0	0.0
人手状況	10月～12月実績	△ 18.4	△ 30.0	12.5	0.0	△ 25.0	△ 42.8	△ 33.3
	1月～3月予想	△ 13.2	△ 40.0	25.0	0.0	△ 25.0	△ 14.2	△ 33.3

県内大型小売店販売額

令和7年10月の大型小売店販売額は前年同月比14.8%増加となっています。

(%) 大型小売店販売額(前年同月比)

(店舗調整前:経済産業省)

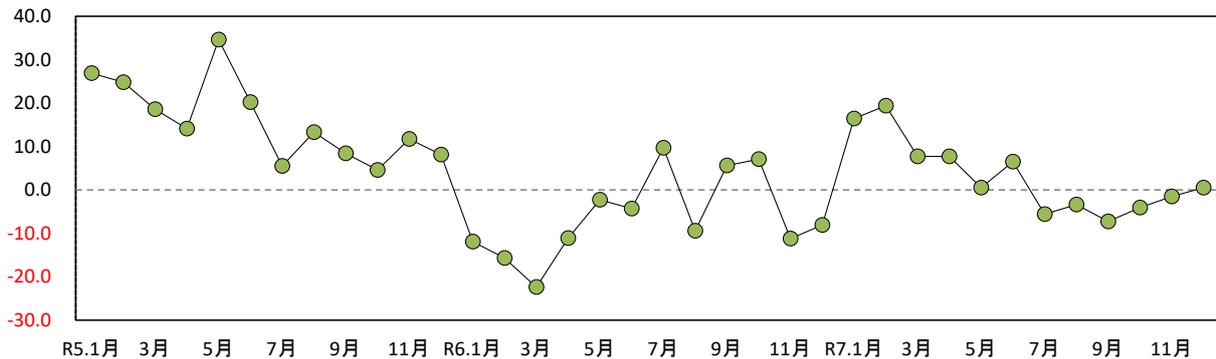


県内新車販売台数

令和7年12月の登録車と軽四輪車合計の新車販売台数(総合計)は3,694台で前年同月比0.5%増加しました。車種別では、普通乗用車が964台で前年同月比20.3%減少、小型乗用車が647台で前年同月比38.5%増加となりました。また、軽四輪車の合計は1,762台で前年同月比2.6%増加となりました。

(%) 新車販売台数(前年同月比)

(日本自動車販売協会連合会大分県支部調)

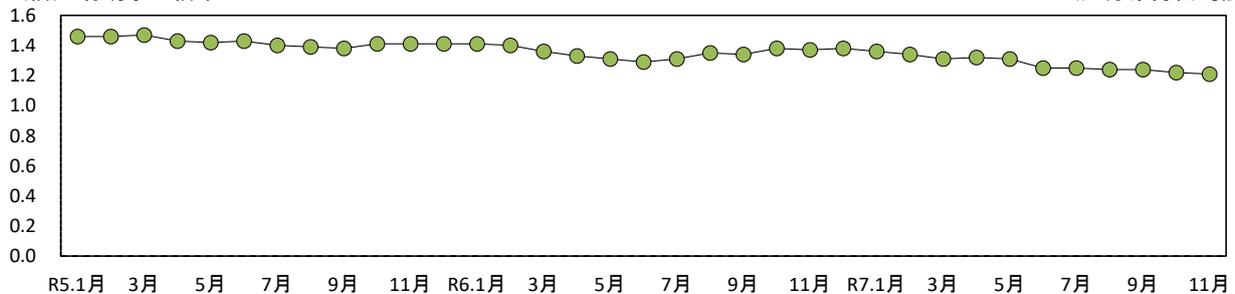


県内有効求人倍率

令和7年11月の有効求人倍率は、1.21倍(前月比0.01ポイント下降)となりました。地域別で見ると、大分管内1.44倍(前月比0.02ポイント下降)、別府管内1.11倍(前月比0.09ポイント上昇)、中津管内1.00倍(前月比0.03ポイント上昇)となっています。

(倍) 有効求人倍率

(大分県労働局調)

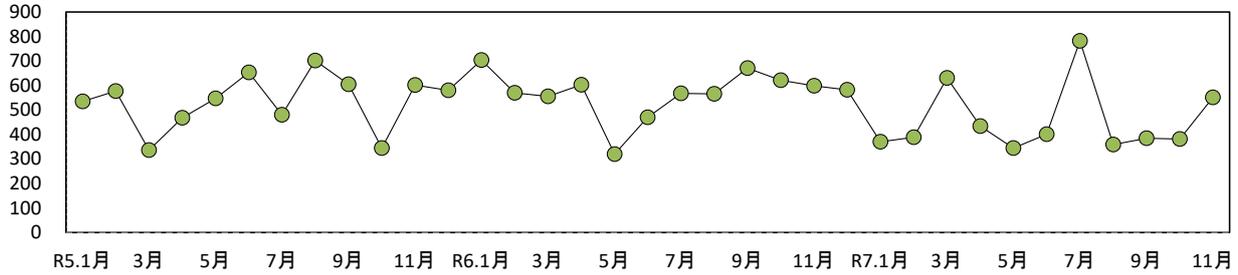


県内新設住宅着工戸数

令和7年11月の住宅着工戸数は551戸でした。そのうち、持家は185戸、貸家は284戸、分譲住宅は49戸となっています。

(戸) 大分県新設住宅着工戸数

(国土交通省調)



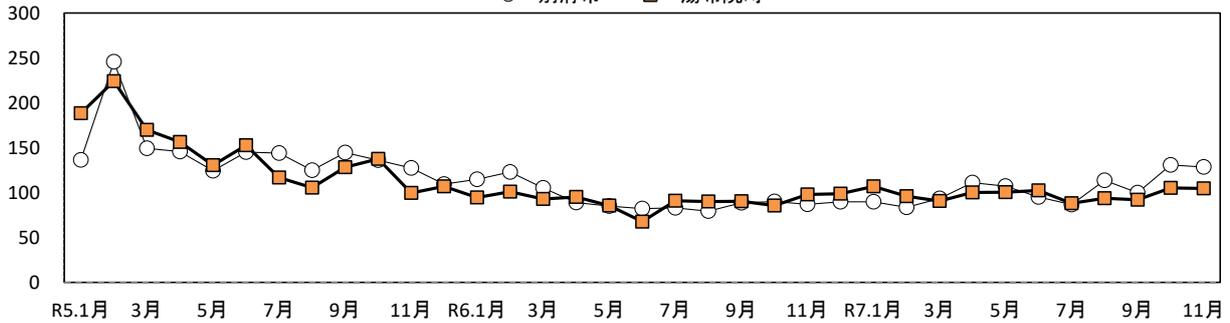
観光動向

令和7年11月の宿泊人員は、前年同月比で、別府地区128.5%、湯布院地区104.5%となっています。

(%) 宿泊人員(前年同月比)

○ 別府市 □ 湯布院町

(当金庫調)



企業倒産状況

帝国データバンクの調査によると、令和7年12月の県内の企業倒産件数は9件で2,796百万円でした。令和7年の累計は74件14,981百万円となっています。

